

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	オリンピックアスリートの心血管リスク因子調査
倫理審査委員会承認番号	2023-034
研究開始日	2024年5月17日
研究終了日	2025年3月31日
研究目的	本邦におけるトップアスリートであるオリンピックアスリートに対して、心臓・血管疾患のリスク因子を調査することで、その実態を評価します。また、将来の疾病発症や進行を抑制するための生活習慣指導にも役立てます。
研究対象者	Tokyo2020およびBeijing2022オリンピック派遣前メディカルチェックを実施したアスリートの方、そして2023年10月1日から2024年4月30日の間にメディカルチェックを実施したアスリートの方のうち、Paris 2024 出場が予定されるアスリートの方
研究概要	動脈硬化の影響によって生じる心血管疾患は世界的な死因の一つであり、心血管リスク因子の評価等、適切な対策を講じることが推奨されています。対策の一つとして、定期的な運動は心血管疾患の発症率の低下に寄与することが知られています。そのため、オリンピック選手に代表されるエリートアスリートは、持続的なトレーニングによって、一般人と比較して心血管リスク因子プロファイルを備えていると考えられますが、現在も十分なコンセンサスは得られていません。過去には、プロスポーツ選手の30%に脂質異常症を合併しているとの報告もあります。しかし、本邦におけるエリートアスリートの心血管リスク因子評価を行った研究は過去にありません。そこで、本研究では、オリンピックアスリートの心血管リスク因子の評価を行い、結果に基づいた生活習慣の指導を行う事を目的とします。
研究に用いる情報の種類	年齢、性別、競技種目名、競技歴（年数）、傷害名、既往歴、飲酒歴、喫煙歴、服薬歴、家族歴、身長、体重、血圧、心拍数、食事習慣、（血液検査：血算、網状赤血球、T-Bil、AST、ALT、LDH、ALP、Cr、UN、UA、Na、Cl、K、CK、CRP、T-Chol、LDL、HDL、TG、Glu、HbA1c、血清鉄、総鉄結合能、フェリチン、FT4、TSH、CRP）
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	福嶋 一剛 スポーツ医学研究部門
研究分担者	足利光平（聖マリアンナ医科大学） 真鍋知宏（慶應義塾大学スポーツ医学研究センター） 福嶋一剛（スポーツ医学研究部門） 蒲原一之（スポーツ医学研究部門） 友利杏奈（スポーツ医学研究部門）
問合せ先	福嶋一剛 スポーツ医学研究部門 03-5963-0212 kazutaka.fukushima@jpnssport.go.jp